

棚田に吹く風

2018
春
Spring
季刊

2 特別寄稿
早乙女と平成の田植え唄

5 フォトエッセイ
棚田との語らい

6 棚田・里山からのたより
海が見える。未来も見える。
誰も知らない、秘密の棚田です。
千葉県鴨川市二子棚田

8 ヨネちゃんの ニッポン全国
棚田オーナー制度紹介
特選 棚田の逸品

9 棚田博士は今日も行く
奥石見 都川の山里に築かれた
石積みの棚田
島根県浜田市旭

12 会員のひろば

14 かつどうノート
スタッフのつ・ぶ・や・き

15 Project Report



特別寄稿

早乙女と 平成の 田植え唄

文・中崎 義己

棚田むすびの会代表
棚田ネットワーク
「下赤阪プロジェクト(仮)」担当



今春、棚田ネットワークは関西で初の米作り体験イベントを計画しています。場所は大阪府唯一の村、千早赤阪村の絶景棚田「下赤阪」。都心からも近いこの棚田は「早乙女がいる棚田」として多くのメディアにも取り上げられています。下赤阪で活動する会員で、今回、下赤阪プロジェクトも担当する中崎義己氏に、「早乙女と平成の田植え唄」の復活劇を特別寄稿いただきました。

千年以上前から行われる早乙女田植えの復活

春になると山の神が里に降りて田の神になり、田仕事を見守り豊作をもたらすという信仰が稲作農耕民にはあります。早乙女は田の神のエネルギーを早苗から大地に通す役割で、巫女と同じく女性の仕事とされています。また「枕草子」にも記述があり、少なくとも千年以上前から早乙女田植えは日本各地で行われていました。

ところが機械化に伴い、一部の神社等の祭で保存されているものを除き、たった数十年で早乙女は姿を消してしまっています。棚田むすびの会は、棚田とその周辺文化の継承のために、大阪の住吉大社の「御田植神事」に倣って、2010年、滋賀県大津市「^{おおぎ}仰木の棚田」で早乙女田植えを始めました。

とはいえ全くの手作りで、衣装の着物は古着屋さんに根気よく通い、掘り出し物を見つけては少しずつ買い揃え、赤い腰巻や襷は布からミシンで作りました。それでも若い女性が色鮮やかな揃いの衣装で田植えをする姿はたいそう華やかで、大勢のカメラマンが集まり、農家さんも喜んでくださいます。

その結果、村に活気が出て、農家さんに「また来年も米作りを続けようか」と思ってもらえれば私たちの棚田保全活動は成功と言えます。

特別寄稿 早乙女と 平成の 田植え唄



左：下赤阪の棚田／右：多くのカメラマンでにぎわう

早乙女田植えの広がり 足りなかったピース「田植え唄」の実現

その後、2013年からは日本の棚田百選の千早赤阪村「下赤阪の棚田」に拠点を移し毎年開催するほか、和歌山県海南市「孟子の棚田」や徳島県上勝町「檜原の棚田」にも早乙女田植えは順調に広がりしました。でも、一つ足りないもの、「来年こそは！」と言いつつながら稔らなかつたものがありました。それが「田植え唄」です。

枕草子にも「女の、いと多く立ちて、歌をうたふ」と記述がある通り、早乙女には田植え唄が付き物なのです。出来なかつた理由は2つ。ひとつは田植え唄を知っている人が近くにいなかつたから。もうひとつは地方ごとに田植え唄があり過ぎ、歌詞の意味や方言が難解で、平成の早乙女さんが歌える「これぞスタンダード」と言える田植え唄が存在しなかつたからです。

しかし2016年、驚くべきことが起こります。神戸市に国営の「あいな里山公園」が開園するので、そのオープニングイベントで早乙女田植えを開催して欲しいと、大手建設コンサルタントのバシフィックコンサルタンツ株式会社さんからの依頼です。大臣、兵庫県知事、神戸市長ほかご来賓列席のイベントと聞き、身のすくむ思いでしたが、「それにふさわしいイベントは早乙女田植えしかない！」と担当の方に強く推され、お受けすることになりました。

しかしそうなると田植え唄は必須。どうしようかと目の前が真っ暗になっていた時、一筋の光が差します。日本やチベット、アイルランド等々の民謡を歌い、奏で、国内外で音楽活動を行っている女性たちが、あいな里山公園のすぐ近くに住んでいて、しかも田植え唄に関心があると。歌手・川辺ゆかさんとの出会いです。そして早速相談しました。田植え唄がいかに難しく、何年も出来ずに困っているかを一気に話しました。

「じゃあ、作詞・作曲しましょう」

そのあまりにシンプルな答えに驚き、それは希望に変わりました。そして打ち合わせが終わる頃には、なんと唄の概形が出来上がってきました。なぜなら

早乙女と 平成の 田植え唄



左：下赤阪の棚田とあべのハルカス／右：あいな里山公園での川辺さんの演奏

彼女は、田植え唄の歌詞に関する膨大な資料をすでに調べていて、曲についてもイメージを持っていたからです。

クラウドファンディングによるCD制作

それから約2か月後の2016年5月28日、国営あいな里山公園の開園式で、地元女子高生11人による早乙女田植えにに合わせて「早乙女田植え唄」が初めて演奏されました。

♪今日のこの田は 祝いの田植え

めでた
目出度目出度の 祝いの田植え

曲は厳かな中にもテンポがあり、歌詞は分かりやすい日本語です。里山の中の田植えにマッチして、古来の日本にタイムスリップしたかのようでした。しかしそのメロディーはチベットの民謡がベースになっています。棚田とチベットのルーツは何か通じるものがあるのかもしれませんが。

その後、クラウドファンディングでたくさんの方々から資金をご提供いただき、早乙女田植え唄のCDが完成しました。道行き、迎え、本唄、送りの4曲から構成され、早乙女の入場から、田の神様のお迎え、田植え作業、田の神様のお送りと、田植えの式次第に対応しているそのCDは、早乙女田植えだけではなく一般の田植えイベントの進行マニュアルとしても機能します。

実際に2017年6月に「下赤阪の棚田」で、このCDを使って早乙女田植えを実施しました。その結果、関西の人気テレビ番組「ちちんぷいぷい」で田植え唄とともに放映されました。

2018年、同じく下赤阪の棚田では、炊飯器の象印マホービン株式会社さんとのコラボで棚田ネットワークの米作り体験が始まる予定です。そして6月には早乙女田植えが開催されます。その際またこの田植え唄が百選の棚田に響き渡るでしょう。

❖ 早乙女田植え唄のCD ❖

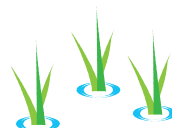
早乙女田植え唄のCDで田植えイベントを盛り上げませんか？
唄があるとイベントが厳かで華やかなものになります。ご希望の方は実費でお送りしますので下記までご連絡ください。

naka@komedouraku.com または 090-1906-9150 (中崎)



棚田ネットワーク関西初の田植え稲刈り体験イベントを開催します！

- 場 所 下赤阪の棚田(大阪府南河内郡千早赤阪村森屋)
- 日 程 田植え:6月3日(日)／稲刈り:10月7、8、14、15日のうちいずれか
※詳細・お申し込み:棚田ネットワークHPをご覧ください。





広内・上原地区の棚田 福岡県八女市星野村

棚田との 語らい

世界は食糧不足・高騰と叫ばれるなか、我が国の棚田は放棄されつづけ山に還っている。私たちの主食である米をつくる農民は少なく、輸入に頼ることは正しいことだろうか。輸出する国の民は他人に食べさせる主食を衛生的に丁寧につくるだろうか。おそらく増産・増産で大量の農薬を使用するのではなかろうか。

先日の新聞によると、「六歳児にヒゲが生えた」「七歳の女児に生理があり、乳房がふくらみ始めている」という。現地の医師はホルモン成分を含んだ食物の影響ではないかと語っている。

中国の富裕層は自国の食品ではなく、高価ではあるが日本産などの安全なものを食しているというのが現状である。主食は他国に頼ることなく、自国で生産すべきと考える次第である。

写真・文 永田 博義



収穫を終えて

永田 博義 ながた ひろよし

- 1938年 長崎県佐世保市生まれ・千葉県松戸市在住
- 1976年 写真家前田真三先生に邂逅、指導を受ける
- 1984年 写真集「本土寺の四季」出版
- 1997年 写真集「偕楽園逍遙」出版
- 2005年 ポストカード「遺産 日本の棚田Ⅰ」作製
- 2005年 ポストカード「遺産 日本の棚田Ⅱ」作製

棚田・里山
からの
たより



海が見える。未来も見える。
誰も知らない、秘密の棚田です。

遠くに太平洋きらめく
息をのむ景観

地元にも知られていない、
シークレット棚田として

わかってちよつとした異世界感を醸し
出している、それが二子棚田。房総
半島に隠された、小さな棚田です。

千葉県鴨川市二子棚田 ふたご

千葉県では最も標高が高い地域、
とはいえ、200メートルそこそこ
の嶺岡山系。凸凹舗装のウツソウと
した林道を抜け、細くて頼りなく
て崩れそうな農道（実際崩れて去
年補修されました）をそろそろ下っ
ていくと、いきなりバーンと空がひ
らけ、山あいのゆるい傾斜地に約
100枚の棚田の美しいパノラマが
展開します。さらにその向こうには
意外なほどの目線の高さに、太平洋
のきらめく水平線が。視界には電柱
や電線もなく、動くものは空を舞う
トンビと、S字カーブの坂道をゆっ
くりと上ってくる軽トラだけ…。

この息をのむような景観との出
会いを、まるでジブリ映画にさまよ
い込んだような感じという人もい
ます。イタリアのトスカーナ地方に
例えた人もいます。おだやかな里山
の風情に、海の眺望の抜け感が加

鴨川市では、首都圏最大級の美し
い棚田「大山千枚田」がつとに有
名で、今や観光バスも訪れる人気ス
ポットになっていますが、このエリ
アには他にも珠玉の小さな棚田が
点在し、それぞれが棚田オーナー制
度を用いて維持管理を行っていま
す。二子棚田も高齢化、離農、耕作
放棄で長らく荒れていたところを、
10数年前に地元農家の松本さんと
支援者さんの献身によって、現状に
まで復元されました。毎年約30組の
オーナーが稲作を行い、運営スタッ
フとともに折々の農作業を担って
います。二子棚田特有の地質である
重粘土で育った稲は、濃縮感のある
甘味とうま味が特長です。しかしこ
の棚田の存在もお米の美味しさも、



1：外房の海が見える棚田／2：オーナーさんの田植え／3：二子棚田主要部（空撮）／4：畦塗りも手作業で



地元ですらほとんど知られていません。大山千枚田や周辺の棚田が合
同で毎年行っているオーナー募集
でもスルーされがちで、いろんな意
味でシークレットな棚田なのです。

棚田を愛する人びとの 献身のみに頼みに

オーナーは田植えや稲刈りなど
年に数回の共同作業日以外にも、希
望すれば田起こし、畦塗りなどのオ
フシーズン作業ができます。さら
に休耕田で好みの野菜を育てたり、
近くの山野に入って蕨、タケノコ、
梅、ビワなど季節の幸をハンティン
グしたり。オーナーにとっては素晴
らしい景観とともに、こうした自由
度の高さも二子棚田の大きな魅力
になっています。このおおらかで心
やさしい運営は、実は地主の松本さ
んと耕作者、そして運営スタッフの
善意と献身のみに頼りとしておこ
なわれています。今のところ自治体
などの補助金も得ておらず、それど
ころか「〇〇保存会」といった団体
名すらありません。これを自主独立
系、棚田インディーズというとかッ
コいいのですが、だからこそ課題



田んぼに入る準備体操

■ 棚田へのアクセス

【公共交通】 JR外房線安房鴨川駅前からタク
シーで約10分または鴨川駅西口から
鴨川日東バス曾呂行きに乗車。
中台バス停下車、徒歩20分

【自動車】 富津館山自動車道鋸南保田ICから
県道34号線で安房鴨川駅を目指す。
ここから国道128号線経由でペン
ション「フォーシーズン」を目標
に進む。安房鴨川駅から約4.5km。
(道路幅員狭い)

■ お問い合わせ

HP 「海が見える二子棚田」
futagotanada.wixsite.com/futagotanada/

千葉県・鴨川市



もありです。この比類のない景観美
と文化を、未来にどうつないでい
くのか？正直、将来がちよっと心細い
二子棚田です。

棚田の未来へ。 今が、分かれ道かもしれない

今、運営スタッフやオーナーた
ちがそれぞれに未来を考え始めま
した。存続と発展のためには観光
化、企業や団体とのコラボ、カフェ
経営などいろんな手法があり、実
際、全国にそのように努力されてい
る棚田もあるでしょう。でも、二
子棚田にとって、何が最善なのか
わかりません。お金を集める仕組

み、広く社会と繋がる仕組みをつく
りたいという人もいれば、さらなる
棚田復元をすすめる棚田米を流通さ
せようという人もいます。今の無名
のまま、訪れる人も少ないままに、
そっとしておいて欲しいという意
見もあります。今が分かれ道かも知
れません。ただ、みんな二子棚田を
愛する気持ちは同じで、未来のため
に智慧と力を出そうとしています。
近いうちどこかで、二子棚田の未来
をご報告できたらと思います。

興味をお持ちいただけただけの方は現
地をお訪ねください。また、全国の
棚田と同様に二子棚田にも独自の
気候風土、古い歴史、さまざまな物



長く延びるハサ掛け

語があり、ウェブサイトで公開して
います。「海が見える二子棚田」で
検索してください。

(オーナー4年目 深尾彰子)

ヨネちゃんの



ニッポン全国 棚田オーナー制度紹介

第十四回

第十四回は福島県高郷町にある揚津(あがつ)の棚田を紹介するわ!



ラーメンでも有名な喜多方市の西、標高300mに位置する「揚津集落」は41世帯140人の小さな集落。山間から流れる清らかなお水で潤う棚田が広がっているわ。



オーナーは5月まで募集中よ! 詳細はNPO法人喜多方市グリーン・ツーリズムサポートセンターまで 問い合わせみてね。

<http://www.kitakata-gt.jp/tanada/>



会費は年間30,000円。田植え、草取り、稲刈り、さで掛けといった作業が必須条件よ! 他にも自由参加のイベントとして、野菜の苗植えやサワガニ採り、山菜採り、地元の方と一緒に笹だんごを作ったり、バーベキュー、地酒の仕込みイベント、餅つきや蕎麦打ち等が開催予定よ! 年間を通してこんなにイベントが充実しているなんて、すごいわね!



こちらもチェックしてみてネ! /

棚田オーナー募集地域紹介サイト

棚田百貨堂

検索

瓶の形はややずんぐりしているが、味はまろやかで香りがよく、珍しさも手伝って好評。ふるさと納税の返礼品にもなっている。
「たくさん売れてバッテリーの耕作が増え、地域に活気が戻ってほしい」。みんなの願いである。



「休耕田を減らしたい」想いから焼酎が誕生
井仁は広島市の中心部から北西に約25キロ、安芸太田町(旧筒賀村)の独立集落。トンネルを抜けた先に忽然と現れる桃源郷のような里に、百選の棚田がある。
小笠原元治さんは、休耕田を少しでも減らしたいと棚田にカボチャを作付けしている。比較的手のからないバッテリーナツツという品種から、「かぼちゃ焼酎 井仁棚田」が誕生した。加工を担当するのは福岡県の酒造会社。一年目は仕込み前にカボチャが傷むという失敗があり、十分な数ができなかったが、2年目となる2017年3月には300kgのカボチャを使って千本あまりの焼酎ができた。
ラベルのデザインを担当したのは、地域おこし協力隊・井仁地区担当の友松裕希さん。カボチャの色を採り入れ、井仁棚田の写真も使った。
瓶の形はややずんぐりしているが、味はまろやかで香りがよく、珍しさも手伝って好評。ふるさと納税の返礼品にもなっている。

かぼちゃ焼酎 井仁棚田 720ml 1620円

注文は「道の駅 来夢とごうち」(Tel.0826-28-1800)へ。

特選

棚田の逸品

第五回

広島県安芸太田町
かぼちゃ焼酎
井仁棚田



棚田博士 は 今日も行く!

中島峰広の
全国棚田行脚

奥石見 都川の山里に築かれた 石積みみの棚田

島根県浜田市旭



なかしま ひろひろ
中島 峰広 (棚田博士)

早稲田大学名誉教授。学術博士。NPO
法人棚田ネットワーク代表。全国棚田
(千枚田)連絡協議会理事、棚田サミッ
ト開催地選定委員会委員長。1933年
宮崎県生まれ。早稲田大学教育学部地
歴科卒。2004年まで早稲田大学教育
学部教授。著書に『日本の棚田—保全へ
の取り組み』『百選の棚田を歩く』『続・百
選の棚田を歩く』『棚田 その守り人』(以
上、古今書院)。現在、百選外の棚田に
ついての執筆準備のため全国行脚中。

の説明から始めた。

景観の優れた4つの棚田

都川には景観の優れた棚田が4か
所あり、それぞれが開田した家の屋
号で呼ばれているという。公民館か
ら県道5号線をさらに東に進んだ畑
田原にあるイズモジョウの棚田、逆
に5号線を今市方面に戻り谷川の三
叉路を左折、都川川の支流谷川を
遡った谷中にある田代の棚田と大屋
形の棚田、谷上にある熊ヶ谷の棚田
の4か所である。これらのうち、百
選の棚田に認定されたのは谷川沿い
の3か所の棚田だったそうだ。

説明が終わってから、現地を見学

浜田市は県の西部、その東南部
に旧旭町、大字地名の都川^{つかわ}はあり、
広島県北広島町に接している。標高
500〜1000^{メートル}の山々に囲ま
れた奥石見の山村である。2001
年3月に棚田百選の一つである都
川を一度訪ねているが、駆け足の訪
問だったので立派な石積みみの棚田
がスギ林に変わっている風景しか
憶えていない。

ところが最近、全国^{みどり}水土里ネット
の発行する「新・田舎人」に、都川
公民館を拠点にして石垣棚田を活
用し地域活性化を目指す人々のい
ることが紹介されているのを見て
再訪することにした。

都川川と県道に沿って
点在する集落

2017年10月中旬、新幹線広島

駅北口から広島・中国・浜田自動車
道を走る高速バスに乗り約2時間弱
で瑞穂インター、旭インターにそれ
ぞれ到着する。両インターからは浜
田市生活路線バス、またはタクシー
を利用することになる。広浜線とよ
ばれる県道5号に出て道沿いに長く
続く今市の街並みを過ぎ、家古屋川
に沿って南下する。山中に入り坂本
トンネルを抜けると坂本地区、日南
の三叉路を左折して、なおも5号線
を東進すると都川川に沿う谷底平野
に出る。狭い平野の川沿いには集落
が連なり、その一つ新宅原の廃校の
隣に都川公民館があった。

公民館には訪問を伝えておいた
ので、地域活性化に尽力する館長の
白川英隆さんと都川自治会長の新
森増美さんが待っていた。二人はま
ず都川の棚田について全体の概要

することになった。最初に訪ねたのが河岸段丘上にあるイズモジョウの棚田、その一部を館長の白川さんが耕作しており、住居は段丘崖下にある。面積1・4畧、51枚、耕作農家4戸。全体は都川川対岸から畑田原のバス停越しに見るのがよいとすめられた。白川家背後の崖の上に、中央の道を挟んでそれぞれ十数段、一枚の大きさが2〜3畧、高さ1・5〜2畧の石積みみの棚田が望みできる。最も高い石積みは4〜5畧はあるという。最上段の家の屋号が出雲、それにちなんでイズモジョウと呼ばれているそうだ。

次に百選の棚田に認定された谷川沿いの棚田に向かう。最初が谷中の田代、標高951メートルの**一兵山家山**（いちへいさんかやま）の山麓、標高450メートルにある棚田。

面積1・5畧、30枚、耕作農家は屋号を田代と名乗る山田家1戸のみ。1枚が棚田としては比較的大きく5畧ほど。道沿いの神社から川を挟んで見上げる棚田は堂々たる石積みで高さが2〜3畧、江戸末期の造成といわれている。その上流にあるのが寺本家所有の大屋形の棚田だ。面積70畧、11枚、道路から見上げると等高線状に湾曲した棚田が10段、各段そろって2畧前後の高さで積み上がりつつある姿は美しい。1枚の面積は2〜15畧、最下段が2枚になって11枚だそう。

最上流の谷上にあるのが藤澤家所有の熊ヶ谷の棚田。藤澤家は古くからタタラの経営も行っていたそう。現在の当主藤澤守さんは公民館近くに住み、通い耕作をしている。

る。面積1・2畧、20枚、1枚が平均6畧あり、棚田としては大きな感じがする。道路から眺めると弧を描いて張り出した数段の高い石積みの上に住居があり、城壁の上のお城のように見える。近づいてみると石積みは4畧を超える高さがあり、意識的に凹凸がつけられているのは雑草を抜く足場にするためだそう。周辺の河川にタタラ藁と呼ばれる鉾穴流しによる流し込み田と考えられている。

都川棚田の守り人たち

活性化に励む棚田の守り人ともいえる人たちを紹介すると、公民館長の白川さんは72歳、68歳の奥さんと2人だけの世帯。大学卒業後、農

水省林野庁に入省、近畿・中国の地方局署を転々として60歳の定年後Uターンした。現在は水田40畧、13枚をトラクター16馬力、歩行型2条および乗用型4条田植機、2条刈コンバインを使用して耕作する専業農家。2年前から収穫は作業委託しているとのこと。そのほかに放棄されたイズモジョウの棚田50畧を地区の仲間6名で景観保全のため復活させソバを栽培している。

自治会長の新森さん70歳も69歳の奥さんと二人だけの世帯。工業高校を卒業後、東京の土木建設会社に入社、31歳まで勤務した。その後Uターンして帰郷、島根県の土木部に入り、両親に代わり60歳の定年まで兼業農家として水田を守ってきた。現在は所有する水田35畧と耕作を止めてしまった3戸分の60畧、あわせて95畧をトラクター16馬力、乗用型4条田植機と歩行型2条田植機、2条刈コンバインを使用して耕作する専業農家。耕作放棄地を増やさないよう努められている。

公民館では二人のほか、公民館職員寺本秀孝さんと自治会事務局員牧克幸さんからも話を聞くことができた。寺本さんは大屋形棚田の当



1：イズモジョウの棚田／2：大屋形の棚田／3：熊ヶ谷の棚田／4：白川英隆さん（左）、新森増美さん（右）

主58歳、82歳と80歳の両親と同居。59歳の奥さんは仕事の関係で福井県若狭町に在住、都川との間を往復しているそう。大学卒業後、大阪の電気工事会社に入社、56歳まで勤務し、高齢となった両親の面倒をみるためにUターンした。現在はトラクター22馬力、乗用型4条田植機、2条刈コンバインを所有。棚田1・1畝、11枚のうち76[㍗]、9枚を耕作する兼業農家。Uターンする前から農繁期には帰省し、機械を使う作業は手伝っていたというから、父親から農作業を無難に引き継ぐことができたのだろう。

牧さんは72歳、白川さんと同級だそう。高校卒業とともに地元の郵便局に入り定年まで勤めた。生家が商家だったため農業の経験はないが、都川の棚田には愛着を持ち、これを活かした活性化に熱心な人だ。翌日牧さんの車で再度熊ヶ谷棚田を訪ねてみると、当主の藤澤さん82歳と奥さん76歳はすでに着替えて農作業を始めるところだった。世帯は2年前に自衛隊を除隊、Uターンして今市の刑務所に勤める長男56歳とその嫁50歳の4人家族。息子さんは農繁期には機械を使う作業を手伝

うとのこと。当人は藤澤家が棚田経営とともに30[㍗]の山林地主でもあったことから、中学卒業とともに就農、30歳代になって森林組合の作業班に入り、定年まで勤めたそう。現在は所有する棚田1・2[㍗]のうち50[㍗]をトラクター14馬力、乗用型4条・歩行型2条田植機、2条刈コンバインを駆使して耕作する現役の農業従事者である。これが大変だと云って、先が鉤の手に曲がった鉄棒を持ち出し、素早く石垣に上って雑草を引き抜く作業を見せて下さった。80歳を超えた人とは思えないほどの動きである。次に、下段に

ある棚田の畦際の切り株を見せて、お上の勧めでスギ林にした跡だと仰しやる。かつて私が見た都川の棚田はここだったのだと納得した。最後に、藤澤家8代目の当主として先



杉が植林された棚田

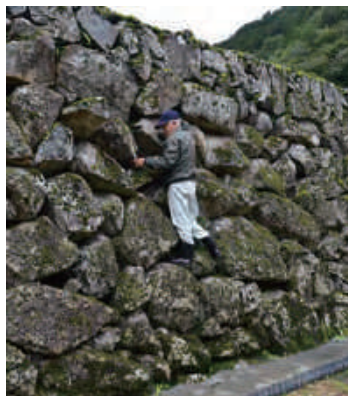
祖が開発した棚田を守り次の世代に繋げる責務があると声高に云い、息子さんの帰郷を喜んでおられた。

ここで紹介した公民館の関係者や棚田の持主は、すべてそれぞれの家の長男である。そのため一旦都会に出てUターンして故郷に戻り、先祖伝来の農地を大事に守っている。それだけに都川の誇る棚田に愛着を持ち、これを活かした活性化に取り組んでいるのであろう。その一つに縁側カフェがあり、白川さんのカフェでは来客に抹茶、コーヒー、米粉ケーキを提供しているそう。



【公共交通】新幹線広島駅北口から浜田行き高速路線バスに乗り2時間弱の瑞穂IC下車。瑞穂IC入口から浜田市生活路線バスの今市方面行きに乗り約20分「林蔵寺前」下車徒歩10分（生活路線バスは毎日運行だが本数は少ない）

【自動車】浜田自動車道瑞穂IC、または旭ICから県道5号線経由で県道113号に入り道路西側に面した谷神社を目標に進む。両ICから約20分



左：石積に登る藤澤さん／
右：左から寺本秀孝さん、
牧克幸さん

農村地域政策を担当して感じたこと

東京都練馬区 河原あゆみ

はじめまして。農林水産省にて、農村政策を担当しています。そのなかで、観光振興の取組に触れ、感じたことを書かせていただきます。

農村は、観光の面でも大きな可能性があり、美しい風景や伝統文化が残された中山間地域は、特に貴重な地域です。増加する外国人観光客や、都市の人々を迎え、交流や移住者の増加に繋げることが期待できます。

先日、雪国文化を観光資源として発信する役割を担う、「雪国観光圏」が主催する雪国文化の学校ツアーに参加してきました。囲炉裏のそばで縄をないながら、地元の長老から冬の食べ物や仕事の話を聞き、かんじきづくりを教わる体験は、本当に素晴らしいものでした。自作のかんじきで2m積もった雪原を歩き、高台から信濃川と河岸段丘を眺め、お茶をいただきました。日本人の私ですら感動しましたが、外国人の方々も、雪国の高い文化性に強く惹きつけられるそうです。

政府は、観光立国に向けて「観光DMO」や「農泊」などの観光振興政策を推進していますが、単なる補助金や産業導入ではなく、地域の方々の思いの実現、支援する人材・組織との連携が最も大切だと感じています。

国際的な議論でも、農村地域にはイノベーションを起こすためのIT技術などの新技術の導入や、起業のための投資やアイデアが十分に投入されていないことが課題とされています。



農村には人材面の課題が多くありますが、現在、都市の20・30代の3割以上が、農村地域への移住に関心を持っています。彼らは農村に新たな価値を見出し、関わりを持つ「関係人口」となり、様々な分野に携わる個人や民間企業として、地域に寄り添い連携しています。

日本は世界のどの国も経験していない人口減少社会に突入し、2050年には6割の地域で人口が半減するとの予測が出ています。暗いイメージがありますが、その波が関係人口の増加や、新たなライフスタイルの創造に繋がっているのではないのでしょうか。日本の農村は世界に先駆けた新たな社会の創造に取り組んでいると言えます。残すべき日本や農村の姿、そして自分のあるべき人生とは何か。選択肢が多様化した現代社会で、農村に関わる、暮らすことが魅力的な選択肢となるよう、行政も取り組んでいくべきと考えます。

乱文をお読みいただきありがとうございます。農村振興局ではFacebookで農村の魅力をお届けしています。御覧いただけますと幸いです。

<https://www.facebook.com/nouson.maff/>



会員のひろば



会員の声募集!



「こんな活動をしています」「こんなことをやります」という皆さんの声を編集部までお寄せください!ご要望、感想やご質問でもOK!
(会員の声800字まで、会員レポート400字まで。写真も添えて)
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-18-16
トーションハイムセー七〇四号「棚田に吹く風」会員のひろば」宛
メールでも受け付けています。↓ hiroba@tanada.or.jp



会員さんの

Best Shot!

会員のみなさんの ベストショット募集!!



みなさんが撮影した棚田や作業風景の写真など、ベストショットをコメント(70文字程度)を添えて編集部まで送ってください。毎月、紹介させていただきます!送り先は下記。

〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-18-16
トーションハイム704号
「棚田に吹く風 ベストショット」宛
メールでも受け付けています
⇒ hiroba@tanada.or.jp



兵庫県市川町 上牛尾寺家の棚田

NPO法人棚田LOVER's 永菅裕一

姫路城の芯柱に使われた檜の産出地・笠形山のふもとに広がる美しい石垣の棚田です。地域の方々に指導いただきながら仲間と石垣積み講座も実施しています。

棚田散歩

大阪府千早赤阪村
下赤阪の棚田



(埼玉県ふじみ野市 三島 葉)

就職して東京から大阪に配属され、仕事と生活に精一杯だった。それと比例して、学生時代大好きだった棚田が、いつの間にか遠ざかっていった。そして、棚田へ行きたいという思いも、慌ただしい毎日に流れてしまっていた。

そんなある日、ふと、棚田へ行こうと決心した。棚田へ行くことで、原点を思い出したかった。なにしろ、今の仕事を選んだきっかけは棚田だからだ。

電車とバスに揺られ、バス停から坂を登りきると、視界が開けた。「棚田だ……やっと、会いたかった棚田だ」。

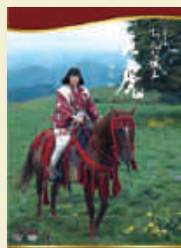
なだらかな傾斜に柔らかに蜿蜒した水田が連なっている。私が今まで見てきた棚田は、ザ・棚田！というように目立っていたが、下赤阪の棚田は周りの風景に溶け込み、点々と生える木や周囲の森に調和しているように見えた。

その風景にしばらく見とれていたら、夏の暑い日、ふわっとした水田の匂い、青々と茂る稲、セミの鳴き声、棚田を吹く風に揺れる稲の音は、今でも鮮明に思い出せる。

決して大きい棚田ではないが、あの時の私には馴染みやすい、奥ゆかしい風景であつた。そして色々な思い出がよみがえり、私は原点を思い出すことができた。

2017年/日本/
連続ドラマ(全50話)

ポニーキャニオン
DVD/ブルーレイ
発売中



久留女木の棚田



戦国の世に、井伊直虎として生き抜く少女・おとわの物語。直虎ゆかりの地として出てくるのが、静岡県浜松市にある「久留女木の棚田」。耕作放棄地だった棚田の復活など、地元との協力を受けての撮影だったとか。史実にも登場するこの地で、クランクアップ（撮影完了）も行われたようです。

NHK大河ドラマ『おんな城主直虎』



編集部イチオシ! BOOK & MOVIE



小水力発電が地域を救う



著者：中島大
1400(税抜)
東洋経済新報社
2018年1月

「棚田発電」という言葉は魅力的だ。著者は全国小水力利用推進協議会事務局長。日本ではまだまだ普及していない「小水力発電」を、山間地の農業用水路や棚田の大きな高低差を利用して、出来るだけコストを抑えて発電し、FIT制度での収益で地域活性化を図るという提案である。今まで棚田は、景観や生産物、体験やイベントの場として利用されているが、棚田の地形や水利を副次的に利用してお金を生むという発想は新しい。発電事業となると利権によるトラブルのリスクも考えうるが、棚田の新たな可能性としては注目値する。

まちの先生見本市に
出展しました

2018年1月27日 報告 小川 順子

新宿区環境学習会『第17回まちの先生見本市』は、戸塚第三小学校で開催されました。近くを迂回する神田川に囲まれた環境にあります。

この学校は、ふるさと神田川の生物・歴史・文化の学習、屋上を使った稲の栽培授業に取り組んでおり、環境に対する関心が高い小学校です。児童数は164名と少ないですが、先生と児童が仲良く話す光景が見られ、アットホームな印象を受ける学校でした。

棚田ネットワークは「棚田の魅力を探そう」というタイトルで、お米の出来るまでの紙芝居、こきはしを使った脱穀体験授業を行いました。先生も児童達も楽しく参加してくれました。



かみかつ棚田
未来づくりプロジェクトに参加

2018年3月4日 報告 高桑 智雄

町のゴミのゼロをめざす「ゼロ・ウェイスト宣言」や葉っぱビジネスの「いろうどい」と、全国に名をとどろかす先進的な運動で有名な徳島県上勝町は、棚田百選にも認定されている檜原の棚田を筆頭に、八重地、市宇、田野々など個性豊かな棚田が集まる地域でもあります。

今回、その4つの棚田の連絡協議会が中心になって進める「かみかつ棚田未来づくりプロジェクト」の会議に事務局長が招かれ、会の活動紹介とプロジェクトとの連携提案をしてきました。棚田を繋ぐ往還道復元や3000本LEDライトアップなど楽しい企画が目白押しです。



棚田ネットワークの
かつどうノート



このコーナーでは、棚田ネットワークのスタッフの活動や事務局のことなどを幅広くお伝えしていきます。

死に番だらけ
ちよつと古い話になるが筆者が勤めていた携帯電話会社では社員に業務用として携帯電話が貸与されていた時期があった。今ほど携帯電話が普及していなかったので各地に散在した通信施設の作業では常に監視センターと連絡が必要だったためだ。
興味をひくのがその電話番号だ。全て死に番と呼ばれる××42のたぐいだ。お客様が希望しない売れ残りの番号だ。周りの皆が死に番なので全く違和感を持つことはなかったから不思議だ。

電池切れの携帯電話も役に立つ？
とあるツインビルの間を結ぶ空中連絡橋がある。両方の棟に事務所があったので頻繁に行き来する。この連絡橋はリフレッシュの場でもあるが、ある部長と顔を合わせると引き留められ際限のないよもやま話に進むのが常道だ。部長はひまそうなのだが、こちらは急いでいる。こんな時に逃げる手段が携帯電話だ。やおらポケットから携帯電話を取り出し、はい〇〇です。ちよつとお待ち下さいと切り出し部長に会釈してその場を離れる。成功！電池切れの携帯電話でも役に立つのである。

“お電話ありがとうございます” “後ほど電話下さい”
何気なく使っているフレーズですが時々しっくりこないなと思う時がある。
店先で『電話下さい』と言ったら、店員さんが新品の電話機を持ってくるかも知れない。『後ほど電話を架けて下さい』なら文句なさそうだが、これもしっくりこない。そもそも『電話』は名詞なのか、動詞なのか。

スタッフの
つ・ぶ・や・き
＜輪番制＞



今回のつぶやき人

事務局
Kamy

千葉県鴨川市

川代棚田でお米づくり

ゴールデンウィークは
棚田へ行こう！



4年目を迎える川代棚田のお米づくり体験コース、今年は現地集合を基本に行います。マイカーはもちろん、都心から高速バスもご利用いただけますのでとても便利な都市近郊型の棚田です。更に今年度は炊飯器で知られる象印様とのコラボイベントになります。象印様はユニークなライスマイルProjectを展開しており、その当選者が棚田体験に招待されます。

今年度最初の作業は「田植え」です。地元農家の方が丹精込めて育てた背丈13cm程の苗が田植えを待っています。

川代棚田を含むこの地方のお米は「長狭米」として知られています。「長狭米」は重粘土な土質、嶺岡山系のミネラル豊富な水、陽光を受けて収穫され、炊きあがるととてもツヤがあり、心地よい食感と適度な粘り、更には冷めても味が落ちないなどの特徴があります。

皆様の参加をお待ちしています。詳しくは「イベント情報」をご覧ください。
(杉山 行男・上久保 郁夫)

岐阜県恵那市

棚田ビオトープ プロジェクト

カエルが目覚ます季節



「桃始めて笑く」。この原稿を書いている今、桃の花が咲きだす頃です。七十二候カレンダーによれば、2018年は5月5日～9日を「蛙始めて鳴く」としています。七十二候カレンダーでカエルが登場するのはこの1回のみ。もっと登場しても良いと思います。ちなみに二十四節気では啓蟄（けいちつ）があります。2018年は3月6日から20日で「冬ごもり中の虫が目覚まし、姿をあらわす」頃で、この虫の中にカエルやヘビも入るとのことです（なお、棚田ネットワークでは平成30年版「旧暦棚田ごよみ」を販売しております）。

ともあれ、このビオトープの誘致目標種であるヤマアカガエルは、早春に卵を産むため、3月に初鳴きします。恵那市坂折棚田保存会の田口さんの情報によれば、棚田に水を張ったらずぐに卵を産んだとのこと。3月21日（水祝）にはヤマアカガエルの卵塊を探す「第11回かえるの卵を探そう！」が開催されます。次回はその報告をさせていただきます。

(相田 明)

静岡県松崎町

石部棚田で昔ながらの米づくり

7年目のシーズン開幕！



「昔ながらのお米づくり体験」は、石部棚田で行われるオーナー制度が、基本的に「田植え・稲刈り」のみの作業で、畦を作るための「畦切り」や「畦付け・畦塗り」などの石部伝統の作業、その間に行われる「草刈り・草取り」といったお米作りには大切な作業を伝える場所がないということで始まった体験プログラム。今年で早7年をむかえました。実際、全7回のイベントの他、その準備作業を含めるとスタッフは年間10回程度都心から4時間以上かけて通う訳ですから、よく7年続いていると思います。今年も3月7日に最初の準備である田起こし作業に行ってきました。今回は20代の助っ人男子が一人来てくれてとても助かりました！

さて、いよいよ3月24日・25日に「畦切り・藁口作り」、4月29日・30日に「畦付け・畦塗り」を開催します！ぜひ、ご参加お待ちしております。
(高桑 智雄)

増刷
決定

日本の棚田百選を含む全国の美しい棚田212

全国棚田ガイド

TANADAS

中島 峰広 監修
NPO法人 棚田ネットワーク 編



棚田ネットワーク20年の活動の集大成！
日本の棚田百選を含む全国の美しい棚田
212ヵ所をオールカラーで紹介。各棚田
の地域情報、景観の特徴、見どころや楽し
み方、棚田の成り立ちや保全の取り組み、
イベント情報から特産品や周辺観光ス
ポット、温泉、宿泊などの情報も満載です。
もちろんアクセスマップ付き！全国の棚田
を巡ってもよし、お気に入りの棚田を見つ
けてもよし、個性豊かな棚田の写真を眺
めるだけでも楽しい。未来に残したい私
たちの財産である全国各地の棚田の魅力
が詰まった一冊です。

棚田ネットワークの活動が、
オーライ！ニッポン大賞を受賞しました

棚田の基本情報の他
特産品や周辺情報、
温泉・宿泊情報も掲載！

定価：2,700円(税込)
発行元：一般社団法人 家の光協会



全国の一般書店、Amazon、棚田ネットワークHPなどで購入できます。



わたしたちと「棚田の応援団」やりませんか！

棚田ネットワークは「棚田の保全に
協力したい!」という会員によって自
主的に運営されているNPOです。
消えゆく美しい「棚田」をどのように
保全していくことができるのでしょ
う?一緒に考えませんか?ぜひ、私
たちと棚田の応援団になりましょう!

会員に
なろう!

年会費

私たちは、会報誌「棚田に吹く風(年4回)
やホームページで豊富な棚田情報を発信
しています。会員になりこれらの活動に参
加してみませんか?

○個人会員
維持会員 1口1万円(1口以上)
一般会員 4,000円
応援会員 3,000円
学生会員 2,000円

法人会員を募集しています!

私たちは、棚田を守るため、農山村の人々
と都市住民双方の協力のもとに様々なプ
ログラムを企画・運営しています。これら
の社会貢献活動に賛同し、ご支援いた
だける企業・団体・事業主様を募集していま
す。詳細はお問い合わせ下さい。

年会費

○法人会員(賛助会員)
1口3万円(1口以上)

棚田ネットワークの活動
がオーライ!ニッポン大賞
を受賞しました。普段は無欲
(?)なのですが、『全国棚
田ガイド』の出版を機に応
募したところ、幸いにも高
評価をいただきました。
「オーライニッポン」は、
農山漁村と都市が往来(オー
ライ)することで日本が元
氣(元気)になるように、
という国民運動。3つある
部門の中で「都市のチカラ
部門」に選ばれました。賞
をいただくのは8年ぶり。
やはり嬉しいものです。
季節は春。『棚田ガイド』
を手に各地の棚田へ出かけ
ましょう。「まだ買ってなかっ
た」という方、2冊目が欲
しい方、ぜひ棚田ネットの
HPでご注文を。書店では
品薄でも、事務所にはまだ
たくさんありますので。

編集部から

ホームページのぞきを見て!

棚田ネットのWebサイトも
見てみてください!



<http://www.tanada.or.jp>



2018年 春号 Vol.107

発行 認定NPO法人
棚田ネットワーク

〒160-0023
東京都新宿区西新宿 7-18-16 トーシンハイム 704 号
Tel / Fax 03-5386-4001
e-mail: info@tanada.or.jp URL: www.tanada.or.jp
郵便振替口座: 00100-7-151565